



金沢市立森本中学校 令和7年9月19日 No.7

〒920-3115 金沢市弥勒町ヨ 22 番地

☎(076)258-0059 FAX(076)258-0160

<https://kanazawa.schoolweb.ne.jp/1720002>

前期学校評価について

7月に実施しました学校評価に関わるアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。数値の右の矢印は、2年生は令和6年度1年時の後期との比較、3年生は令和6年度2年時の後期との比較となります（今年4月に入学した1年生は、前年度との比較を行っていません）。

令和6年度後期アンケート結果との比較をすることで、課題の把握とその改善に取り組み、本校における今後の教育活動のさらなる充実・改善を図ってまいります。

（太字：肯定的な回答ア・イの割合が90%以上 R6年度後期比5ポイント以上 上↑ 下↓）

項目	ア:よくあてはまる エ:まったくあてはまらない	イ:だいたいあてはまる オ:どちらともいえない	ウ:あまりあてはまらない	1年生	2年生	3年生
				アイの割合	アイの割合	アイの割合
1 学校は、教育目標や学校経営方針をわかりやすく伝えている。				95.5%	89.4%	94.3%
2 学校は、家庭への連絡をきめ細かく行っている。				91.9%	83.5%	95.4%↑
3 学校は、保護者からの相談に丁寧に応じている。				88.3%	83.5%	93.1%
4 学校は、学校の様子を各種たよりやHP等で伝えている。				94.6%	95.3%	97.7%
5 学校は、部活動の休養日の設定など、業務の適正化に向けた学校の取組を伝えている。				91.0%	88.2%	85.1%
6 子どもから、学校は楽しいと聞いている。				83.8%	88.2%	89.7%
7 子どもから、自分の学級は楽しいと聞いている。				82.0%	88.2%↑	89.7%
8 子どもから、授業はわかりやすいと聞いている。				61.3%	68.2%	67.8%↑
9 子どもから、部活動は楽しいと聞いている。				84.7%	76.5%	75.9%
10 学校は、しっかりと生活習慣を身に付けさせようとしている。				87.4%	85.9%	90.8%
11 学校の決まり(校則)は適切であり、厳しく・温かく指導している。				91.0%	85.9%	86.2%↓
12 教育に関する学校の施設や設備は、充実している。				86.5%	84.7%↓	92.0%
13 子どもの安全に対する学校の配慮は適切である。				91.9%	96.5%	94.3%
14 心の健康(子どもの悩みや不安など)に対する学校の取組は適切である。				83.8%	80.0%↓	90.8%
15 学校のPTA活動は活発で満足している。				76.6%	77.6%	82.8%↑
16 学校行事が活発で満足している。				93.7%	88.2%	92.0%
17 子供は、継続して家庭学習に取り組んでいる。(小中一貫)				68.5%	67.1%	67.8%
18 総合的に見て、森本中学校に満足している。				92.8%	94.1%↑	96.6%

〈成果〉

- 学校の経営方針、学校HP、学校のPTA活動、学校行事への満足度などへの肯定的な回答の割合が高い。本校への総合的な満足度についても、全学年を通して90%を超え、高い数値となっている。
- 「授業は分かりやすいと聞いている」という項目に対する肯定的な回答の割合は、2年生・3年生ともに昨年度後期の割合と比べ上昇している(2年生+2.2 3年生+7.6)。ICT機器を用いた授業の展開や、探究的な課題の設定など、これまでの授業改善の成果が少しずつ現れてきたものと思われる。
- 「学校が楽しいと聞いている」「学級が楽しいと聞いている」という項目に対する肯定的な回答の割合は、80%を超えている。同様に、「部活動が楽しいと聞いている」という項目においても、肯定的な回答の割合は比較的高い。この点から、生徒間の人間関係が比較的安定し、学校生活が充実していると感じている生徒が多いと考えられる。
- 「安全に対する学校の配慮は適切である」という項目では、全学年で肯定的な回答の割合が高い。感染症予防や交通マナーに関する指導、部活動時の怪我等への対応など、保護者から一定の理解を得ているものと推察できる。



〈課題〉

- ①昨年度後期と比較し一定の成果が見られたものの、「授業がわかりやすい」という項目への肯定的な回答の割合はどの学年も他の項目と比較しまだ低い状態である。また、学習内容で小学校とのギャップが大きいためか、1年生の割合は特に低くなっている。
- ②「継続して家庭学習に取り組んでいる」という項目への肯定的な回答の割合も、「授業が分かりやすい」という項目への肯定的な回答と同様に低い状態である。2年生は1年時の後期と比較すると、その割合は若干高くなっている(+2.2)が、3年生は2年時の後期と比較すると、その割合はわずかながら低下している(-1.5)。
- ③「心の健康に対する学校の取組は適切である」という項目への肯定的な回答の割合については、2年生・3年生ともに低下しており、特に2年生の割合が大きく低下している(2年生-5.6 3年生-1.2)。また、2年生は「保護者からの相談に丁寧に応じている」という項目への肯定的な回答の割合も低下しており(-4.1)、何らかの関連があることも考えられる。

〈対応策〉

- ①職員は、より分かりやすい授業となるよう、「考えたい・学び合いたいと思う課題」を設定し、「まとめ」「振り返り」を意識した授業づくりを目指すことを、共通実践として継続していく。
- ②現在、2年生で実施している週末課題を1年生でも実施し、家庭学習の一層の定着を図る。また、各学年で家庭学習に使用している「毎トレノート」に加え、1人1台端末を活用した課題も意図的に設定し、生徒の学習意欲を高めていく。
- ③普段から生徒の様子を観察したり、生徒の心身の状態を把握するためのツールである「ここタン」を活用することで、些細な変化や気付いたことを職員全体で把握する。S C(スクールカウンセラー)とも連携を図り、生徒の心に寄り添う指導を行うことを、職員全体で周知徹底する。また、家庭への連絡もきめ細かに行うよう、教職員の更なる共通理解を図る。

〈保護者の皆さまからのご意見・ご質問より〉

- ・今年度は運動会のテントは設置されなかったのですが、来年度以降はどうなりますか？

ご質問ありがとうございます。今年度は6月開催ということで、9月開催よりは熱中症リスクは低いと予想し、テント未設置の方向で開催しました。しかし、昨今の異常気象を考慮すると、来年度以降は6月であってもテントを設置する方向で開催できないかと考えております。PTAとも協議し、検討いたします。

- ・月行事予定が学校日より同時期に出るのでは遅いと感じます。早めに出してほしいです。

ご意見ありがとうございます。ご指摘の通り、本校では毎月の学校だよりの裏面に、翌月の行事予定を掲載しております。今後、月行事予定は、前月の15日をめどに、紙面やHPにて皆さまのもとにお届けしたいと思います(10月より実施の予定です)。また、月行事予定等に限らず、「お子様から学校からの配付物が渡らないこともある」との声も聞かれました。重要な配付物に関しては、tetoruにてお知らせ配付の旨を連絡いたしますが、ぜひご家庭でお子様とコミュニケーションをとり、確認していただければ幸いです。

- ・昨年度は運動会后、しばらく体操服登校だったのですが、暑い期間も制服なのですか？

ご質問ありがとうございます。昨年度までは運動会が9月開催だったため、8月末からの運動会練習に都合の良い体操服での登校としていました。しかし、今年度は運動会が6月開催であるため、その後の夏休みまでの期間については、通常通り制服での登校とさせていただきました。夏休み中の登校日や9月以降は熱中症予防のため、報道等の「熱中症警戒アラート」を考慮し、体操服登校可としています(体操服登校は9月末までの予定です)。今後も気象情報等を考慮し、柔軟に対応していきます。

また、「女子の制服で長袖のブラウスがあればよいのではないか」とのご意見もありました。本校の制服について、今後変更の必要性が生じた場合には、別途お知らせいたします。

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。今後の教育活動に生かしてまいります。